

# 令和3年度全体事業概要報告

特定非営利活動法人  
高度情報通信推進協議会

当協議会は、令和3年度においてもユーザ側の視点に立った高度情報通信分野の施工技術・技能に関する人材育成及び情報提供を行うことを目的として以下の事業を展開してまいりました。

## I 人材育成・認定事業

### (1) 技能検定事業

厚生労働大臣指定試験機関として、情報配線施工技能検定試験の公正かつ積極的な運営を行って参りました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から必要な対策（試験会場における受付での検温、2週間の体調調査表提出、マスク着用及び手指消毒励行など）を実施し計画通り実施しました。

事業の活性化策として受検者増を最大の課題と位置づけ、特別委員会でその対策を検討し強力に事業を進めて参りました。今年度も厚生労働省の実技試験受検料減免措置制度(35歳未満の若者を対象)が2級及び3級実技試験に適用されました。また、全国の実技試験での採点の統一性確保および新型コロナウイルス感染拡大防止対策周知のため、全国試験会場対応の技能検定委員が参加した水準調整会議（オンライン、10月19日）を開催しました。

### (2) INIP 認定事業

現在、今後のINIP認定事業の在り方を検討しており、INIP認定試験は中止していません。

## II 普及・啓蒙事業

普及・啓蒙事業の一環として、より高度な施工技術に関する技能五輪等関連事業への支援活動を推進してまいりました。また、技能五輪競技課題に情報配線施工の国際標準化を開始しました。これらの事業を行い人材育成ならびに技術の普及に努め社会的地位の向上を目指しました。

### ① 第59回技能五輪全国大会への活動支援

第59回技能五輪全国大会（12月17日～20日、東京ビッグサイト）の運営協力団体として競技用機材・部材の調達・提供や予選会の開催（24名の選手推薦）など技能五輪支援活動準備を積極的に行いました。

## ② 第 17 回情報通信配線技術フォーラム 2021 春・秋

第 59 回技能五輪全国大会予選会を兼ねて情報通信配線技術フォーラム 2021 春を開催しました（4 月 7 日、(株)きんでん人材開発センター）。これにより、全国大会への選手推薦者を決定するとともに、成績優秀者に技能証を交付しました。また、例年同時開催されていた学生日本一決定戦は、エクシオグループ株式会社中央技術研修センターにおいて開催いたしました（6 月 6 日）。

第 17 回目の情報通信配線技術フォーラム 2021 秋（10 月 27 日～29 日、幕張メッセ）を第 21 回光通信技術展（FOE2021）と共催で開催しました。ここでは新職種「光電子技術」及び日産自動車選手による「機械製図 CAD」のデモンストレーション競技、「再生可能エネルギー」職種の紹介も実施しました。また、国際大会選手強化策の一環としてハイブリット形式により強化競技会を海外チーム（ロシア、台湾、中国 2 チーム）と実施しました。また、第 59 回技能五輪全国大会「情報ネットワーク施工」職種出場予定の学生選手参加によるデモンストレーションを実施しました。コロナ禍における競技大会の運営ノウハウ及び外国選手の技能のレベルを評価するノウハウが蓄積されました。

## ③ WSC 種連絡会

職種連絡会は技能五輪国際大会事業の更なる向上発展を目指し、当協議会会員の賛助企業からの支援を得ながら本格的に活動してまいりました。

- ・情報ネットワーク施工職種の普及啓蒙、選手強化策を計画に基づき実施致しました。今年度 10 月開催予定だった第 46 回技能五輪国際大会(中国の上海市)は新型コロナウイルス感染対策として 2022 年 10 月 12 日～17 日に延期されていますが、日本代表として 9 連覇を目指しています。
- ・技能五輪全国大会の情報共有及び各種議論を目的とした職種連絡会を 3 回開催致しました。令和 3 年度最終回は 2 月 22 日ハイブリット形式で開催しました。
- ・情報配線システム標準化委員会活動を通じて国際標準化支援事業を実施致しました。

## ④ 技能五輪国際大会職種別分科会

技能五輪国際大会の選手強化のため、技能五輪国際大会職種別分科会に積極的に参加しました。情報ネットワーク施工職種及び関連職種である光電子技術、再生可能エネルギー、Industry4.0 の職種別分科会事務局を務めました。

## ⑤ 情報配線システム標準化委員会

技能の国際標準化を目的に、(一社)電子情報技術産業技術協会に設置されている情報配線システム標準化専門委員会にリエゾン会員として加盟しています。この活動を通じて、ISO/IEC SC25/WG3 へ Sustainable Cabling System（仮称）の審議を進めています（2022 年 3 月の会議により Committee Draft へ進むことが了承されました）。

⑥ 各表彰制度

令和3年度理事長表彰は技能検定事業に多大な貢献のあった2名の方を表彰します；  
また、技能五輪事業の発展に多大な貢献を頂いた下記の3名の方を表彰します。

最後に財政的には、当協議会の経営環境は引続き極めて厳しい状況であり、今年度も単年度黒字化目標に向かって運営改善に取り組めます。目標達成には、当協議会事務局のリーダーシップと業務の迅速化等も大きな課題であります。引き続き経費削減と併せて、更なる組織強化を図り、効率的に各委員会等の運営を行います。広報活動、会員サービス等も提供してまいりますが、その改善・改革には関係各位のご理解とご協力が不可避となります。